

豊田市博物館

来月8日

縄文中期の土器が一堂に

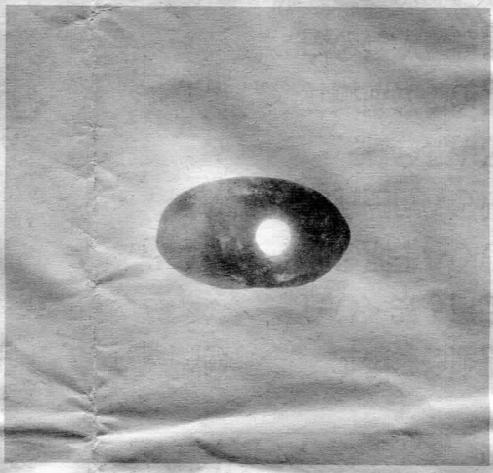
展覧会「旅するジヨウモンさん」

国宝や重要文化財を含む縄文時代中期の資料約400点が見られる展覧会「旅するジヨウモンさん」5千年前の落し物」が、愛知県の豊田市の博物館で12月8日まで開かれている。回館は2022年と23年にそれぞれ閉館した「郷土資料館」と「近代の産業とくらし発見館」の機能を受け継ぎ今年4月にオープンし、本展を開館記念展に位置付けている。

「ジヨウモンさん」は豊田市博物館のオリジナルキャラクターで、伊那地方に生まれ、水汲遺跡（豊田市）で家族と暮らす縄文人をテーマに。来館者は、ジヨウモンさんと一緒に喜構

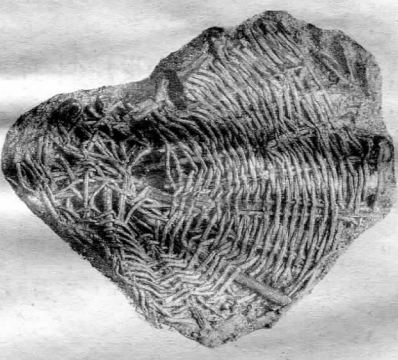
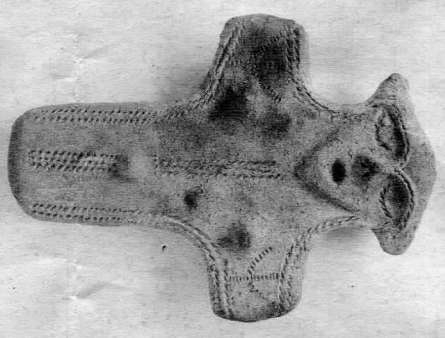
成の展示室を回り、「5千年前の落し物」を探す旅に出かけるという設定だ。国宝の火焔型土器をはじめ、さまざまな縄文土器を展示し、形や文様などの特徴が同じものをまとめた「土器形式」も解説。ヒスイを使用した装身や琥珀、祈りや願いを込めるために使われたとされる土偶も間近で見られる。

北は青森県、南は鹿児島県で出土した土器などが集まり、地域的な特徴がみえる。回館の名和奈美学芸員は「同じ時期の土器を見られることが見どころ。これほど土器が集まるのは近年

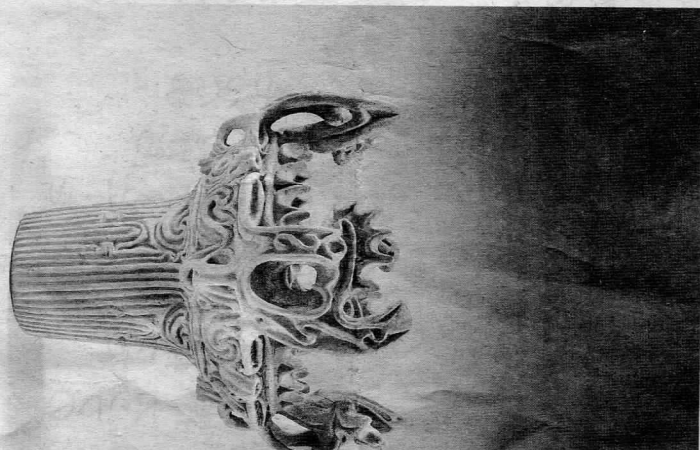


垂飾（ヒスイ） 戸入村平遺跡 出土 岐阜県揖斐川町 岐阜県 文化財保護センター蔵

板状土偶 重要文化財 石神遺跡出土 青森県つがる市 つがる市教育委員会蔵



編みかご 始良市指定文化財 前田遺跡出土 鹿児島県始良市 始良市教育委員会蔵



深鉢型土器（火焔型） 国宝（小川忠博氏撮影） 遺跡出土 十日町市博物館蔵

世新